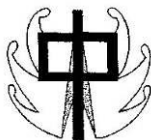


上越市立柿崎中学校だより		令和5年4月 20 日発行	「青春不再来」は、大廊下に掲げられている木彫の言葉です。 「学習、生徒会、部活動などに、生徒は一生懸命です。悩んでいる生徒もいます。でも、どの生徒も、かけがえのない中学校生活を精一杯生きている。」という意味です。
	せいしゅんふたびきたらず 青春不再来		
第1号			
柿崎区法音寺 392-1 TEL:536-2496 http://www.kakizaki-j.jorne.ed.jp/			

令和5年度もよろしくお願ひします

当校2年目を迎えました校長の大塚です。今年度も柿崎中学校の生徒の健やかな成長のために、精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、令和5年度は4月6日の新任式・始業式、そして7日の入学式から生徒の活動をスタートさせました。春の爽やかな日差しの中、元気に登校してくる生徒の姿からは、新年度、気持ちを新たに頑張っていこうとする柿中生らしさを感じられました。相変わらずあいさつもいいです。多くの生徒が、自分からお辞儀をしながらあいさつをしてくれます。思春期真っ只中の中学校生活、今後、様々な困難があるかも知れませんが、自分のよさを生かしながら、たくましく成長してほしいと願っております。



さて、入学式では、式辞の中で生徒に次のように語り掛けました。

・・・学校生活を充実したものにする最も大切なことは何だろう？と聞かれたら、皆さんは何だと答えますか。私は「仲間を大切にすることだ」と答えます。「友情は喜びを二倍にし、悲しみを半分にする」といいます。さらに、かけがえのない仲間がいれば、たとえ困難なことがあったとしても乗り越えていけるものです。今日の入学を機に、中学校生活では、新しい出会いがたくさんあります。ぜひ、新しい仲間をたくさんつくってほしいと思います。

そこで、仲間をつくるためのコツを二つお話しします。

一つ目は、「あいさつをする」ことです。あいさつはとても短い言葉ですが、相手の気持ちを一瞬で幸せにすることができるので、あいさつをする・しないでは大きな差がつきます。あいさつが上手な人は、みんなから愛されるといっても過言ではありません。

二つ目は、「違いを認める」ということです。小学校の時と同様、集団で生活する学校には、いろいろな人がいます。自分とは性格が違う、趣味が違う、ものの考え方が違う人がたくさんいます。このことは、ごく当たり前のことです。違いがあるからこそ面白いし、違った考えに触れることで新たな自分を発見することにもつながります。それを、自分と違うからといって責めたり、仲間はずれにしたりするような、自分中心の考えは捨てましょう。

新入生の皆さん、ぜひ、あなたが仲間の喜びを二倍にし、悲しみを半分にする存在になってください。そして、みんなから愛される人となりましょう。・・・

令和5年度は、68人の新入生を迎え、全校生徒が207人になりました。今年度も、保護者・地域の皆さんとともに生徒を育ててまいります。1年間、柿崎中の教育活動に温かいご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

	1 学年		2 学年		3 学年	
学年主任	小林 真史	社会、男子ソフトテニス部 生徒指導主事	赤塚 啓子	国語、美術部	村山 浩	保体 女子ソフトテニス部
1 組担任	中村 友美	数学、科学部	大重志津香	数学、バレー部 研究主任	渡邊 達之	音楽・技術、 吹奏楽部、生徒会
2 組担任	近藤 直子	英語 女子卓球部	陸川 晋	保体 野球部	中野 裕子	英語、美術部 進路指導主事
副任	飯塚 隆雄	社会、男子卓球部 はまなす 2 組担任	齊藤 直美	家庭 吹奏楽部	白井 広一	国語、野球部 特支コーディネーター
					渥美 初実	理科、科学部 はまなす 1 組担任

校長：大塚 啓 教頭：田口 秀行（男子卓球部） 教務主任：山田 一誠（理科、男女ソフトテニス部）
 教諭：菅原 勇規（本務校：頸城中） 養護教諭：金子 律子 主事：長谷川 康太
 教育補助員：鈴木 小百合 教育補助員：下田 順子 介護員：布施 真理 用務員：八木 茂
 A L T : Yen Christine 学校司書：小岩 郁恵 スクールカウンセラー：関根 香緒里
 部活動指導員：武田 雅人 部活動指導員：渡辺 健瑠 給食配膳員：水澤 恵

生徒会入会式

～合い言葉は「挑戦する柿中」～

4月11日（火）には、生徒会入会式が行われました。

2・3年生がリードし、生徒会の組織・委員会活動や各部活動の活動内容の紹介を行いました。

生徒会総務は、今年度の生徒会について、全校生徒に次のような方針を力強く示してくれました。

先輩方が築いてくださった伝統の上に、新たな一步を踏み出す年

合い言葉は挑戦する柿中

53年間の歴史を胸にとめた207名の柿中生が、更なる発展を目指して挑戦しようと動き始めました。

合い言葉は...

挑戦する柿中

（自分たちでアイデアを出し合いながら、積極的に新しい活動にもチャレンジ）



女子卓球部

部活動紹介の様子



野球部



男子ソフトテニス部



男子卓球部



科学部



バレエ部



女子ソフトテニス部



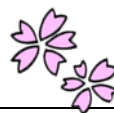
吹奏楽部



美術部



《退職・転出職員紹介》



職名・氏名・転出先等	自己紹介
教 頭 加藤 剛 ＜妙高高原中学校＞	あっという間の4年間で、柿崎中学校を去ることを残念に感じております。特に創立50周年事業では、町内会長様をはじめとする多くの皆様からご支援・ご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。おかげさまで、生徒・教職員は充実した教育環境の中で学校生活を送ることができています。4年間、本当にお世話になりました。
教 諭 増田 直子 ＜新井中学校＞	この度の異動で妙高市立新井中学校に赴任することになりました。柿崎中では3年間お世話になりました。コロナ禍で制限の多い期間でしたが、元気で素直な柿中生と共に充実した日々を過ごすことができました。地域・保護者の皆様には温かなご支援をいただきましたことに心より感謝申し上げます。3年間大変お世話になりました。
教 諭 高橋 匡広 ＜塩沢中＞	柿崎中学校に3年間勤めさせていただきました。自然に囲まれた魅力的な地域、笑顔と活気にあふれた生徒たち、教育活動にご協力くださった保護者・地域の皆様、こんなに恵まれた環境で働くことができ、幸せな3年間でした。また、どこかで成長した皆さんとお会いできることを楽しみにしています。ありがとうございました。
事務主査 久保田久美子 ＜柿崎小＞	5年間、お世話になりました。子ども達の明るい笑顔から元気をもらい、霊峰米山に見守られ、充実した日々を過ごすことができました。様々な場面で支えていただいた保護者、地域の皆様に感謝申し上げます。柿崎中学校で学んだことを次の勤務校で生かしたいと思います。本当にありがとうございました。
教育補助員 諏訪 加代子 ＜城西中＞	雄大な米山と日本海。その姿そのままに、子ども達も実に爽やかな姿を見せてくれました。廊下ですれ違う度に「こんにちは」とあいさつをしてくれます。明るく活気に満ちた柿中生に、いつも元気をいただきました。柿中大好きです。1年間、いろいろな面で支えていただき、ありがとうございました。
部活動指導員 清野 信男 ＜退職＞	1年間お世話になりました。女子卓球部の皆さんが少しずつ上達していく様子を近くでみることで、とてもうれしかったです。部活動に限らず、柿中生の皆さんの活躍をこれからも応援しています。ありがとうございました。



《転入職員紹介》



職名・氏名	自己紹介
教 頭 田口 秀行	4月に着任し、3階校舎から見える日本海と米山の景観の美しさに驚きました。「環境が人を育てる」といわれるように、一人一人の成長を大切にできる環境づくりに努めていきます。よろしくお願いします。
教 諭 中村 友美	高岡市立南西中学校から来ました。6年前までは、新潟市の中学校にいました。教科は数学で1年1組の学級担任です。新しい出会いを大切に楽しい学校生活を送れるよう頑張ります。よろしくお願いします。
教 諭 近藤 直子	柏崎市立松浜中学校から来ました。毎日、柏崎から米山と桜、そして大きな海を見ながら通勤しています。歴史ある柿中で素直でさわやかなあいさつができる柿中生と多くの経験を共有していきたいです。
主 事 長谷川 康太	新発田市立住吉小学校からまいりました。生徒のみなさんが有意義な学校生活を送れるようサポートしていきます。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。
教育補助員 下田 順子	吉川中学校からまいりました。廊下で爽やかな挨拶をしてくれて緊張が和らぎました。早く学校に溶け込んで、皆さんが楽しく安心して学校生活を送れるようにサポートしていきます。よろしくお願いします。
介護員 布施 真理	小学校からの異動で、久しぶりの中学校での勤務となり、ワクワクしています。中学生はいろんな場面で成長していく姿を見せてくれます。しっかり見守り、応援していきますので、よろしくお願いします。
部活動指導員 渡辺 健瑠	今年度、部活動指導員を務めさせていただきます。大潟区出身ですが、縁あって柿崎中学校女子卓球部に関わらせていただきます。目標達成できるように頑張りますので、よろしくお願いします。